

独自開発したシステムを引き継ぐことができ、当センターの要望に応じてくれる企業を選定
当センターに合わせたレポートシステム作りが可能なアストロステージへ依頼



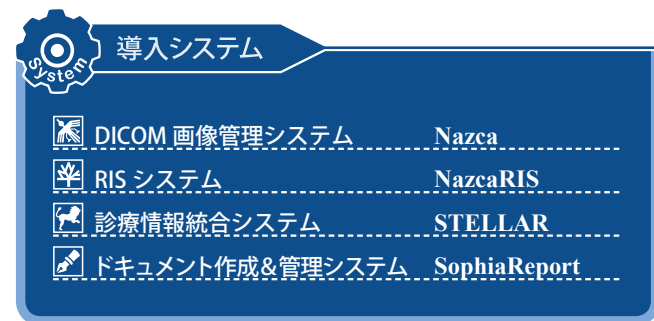
人間ドック会場

導入経緯

健診システムや PACS の更新に伴い 柔軟な対応が可能なシステムを希望

旧健診システムが windows10 に対応していなかったため、健診システムの更新に踏み切ることになり、PACS も同時期に保守期間が満了することから併せて更新することになりました。旧健診システムではレポートシステムを健診システムメーカーに依頼して一から独自開発していたため、更新にあたり、当センターのカスタマイズ要望に対応いただける企業を探しました。

しかしなかなか見つからず、また対応できたとしても相当なカスタマイズ費用がかかるということからメーカー選定に苦慮していました。そのような中、展示会でアストロステージ様を知りました。規模の大きい健診に特化した医療施設の導入実績もあり、柔軟な対応が可能なのではないかとお声かけしたところ、医療機関にあわせたレポートシステム作りが可能ということで候補に挙がりました。



各システムとの連携と 受診者情報を一元管理できることが決め手に

パッケージシステムの汎用性が高く、従前と同じ機能性のレポートシステムを作れること。また過去画像や当日の検査結果を素早く見るため、様々なシステムと連携して受診者情報を経年で一元化し、閲覧できること。それらの医師の希望を叶えられる「STELLAR」の機能が魅力的であったことが、選定においての一番の決め手になりました。

導入効果

受診者様へのサービス向上と業務効率化が実現 各種医療情報の直感的な把握が可能に

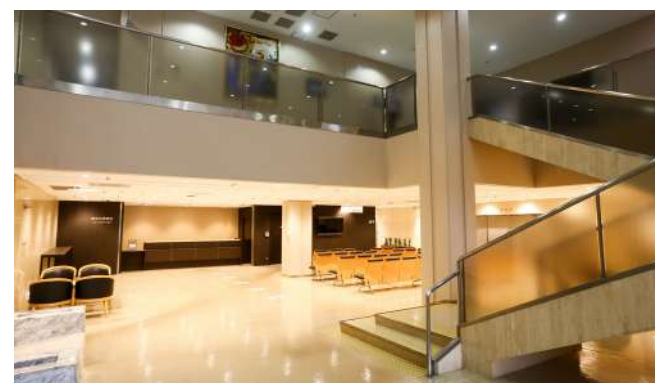
【人間ドック担当医師より】

システム導入により、受診者様へのサービス向上、業務の効率化が実現しました。読影においては、問診から検査までの情報を速やかに入力することにより、当日の受診者の情報を踏まえた読影が可能になりました。また、STELLAR は画像やデータが時系列のなかにサムネイルで並んでおり、縦断的横断的な医療情報を直感的に把握できるため、全体像を踏まえた読影ができるようにもなりました。

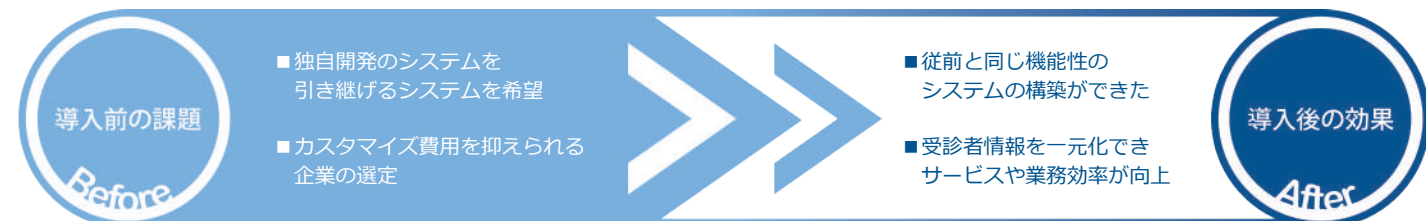
面談での説明においても STELLAR を使用しており、無駄のない分かりやすい説明がしやすく、とても助かっています。他にも、STELLAR は紹介状の作成管理、返信文書管理、CD-ROM の作成等も可能となっているため、読影、面談、紹介といった一連の流れを一元的に行えて非常に便利になりました。

【内視鏡担当医師より】

今回のレポートシステムにより、上部消化管造影 X 線検査においては除菌前後画像の比較コメント、指示コメントを入力でき、かつ受診者へも表示できます。次年度は入力画面に前年度の所見、コメント共に表示され読影補助として使用できます。内視鏡検査においては、胃炎の京都分類、所見を含めて全てコード化と選択方式にしたことで、検査後の所見入力が容易になり、施行医のバラツキも減少しました。過去画像の表示もスムーズです。



健康診断・生活習慣病健診受付



茨城県メディカルセンター：システム導入時期 / Apr 2020



茨城県メディカルセンターは、1975 年 9 月 29 日に茨城県医師会主導のもと、県民の健康保持増進及び福祉に寄与することを目的に財団法人として設立され、茨城県の中核的な健診医療機関として成長し、2015 年には創立 40 周年を迎えました。

自主事業である一日人間ドック、事業所健診、学校健診、特定保健指導のほか、茨城県から受託している視聴覚事業では、日本に 1 台しかない視覚検診車を保有し、幼稚園・保育園の幼児や児童（小学 1 年生）の 1 次スクリーニング検査を行う視覚事業、難聴児の発見、療育を行う聴覚事業など極めて公益性の高い特徴的な事業を行っています。

所在地：茨城県水戸市笠原町 489

診療科：人間ドック・生活習慣病健診・定期健康診断・精密検査・二次検査・特殊健診
特定保健指導・視覚・聴覚

今後の方針

当センターは人間ドック専用棟の建設や健康診断会場のリニューアルなどハード面の改善を実施してまいりました。今回の STELLAR の導入により、より迅速かつ確実な検査結果の提供を目指し、基本理念である地域の健康保持増進に貢献できるよう努めてまいります。

今後の期待・要望

導入後、1 年が経過しシステムにも慣れましたが、全ての機能が理解できていないところもありますので、引き続きご指導・ご協力をお願い致します。また、医師やスタッフからはさらに使いやすいように改良の要望もありますので迅速な対応をお願いいたします。

今後の要望としては、読影時の効率化と精度向上を図るため“AI”の活用、巡回健診でも過去画像を参照しながらの検査ができる体制を整備したいと考えておりますので、今まで以上にアストロステージ社のサポートをお願い申し上げます。

システム構成図

